

校訓「ひこばえの心 強く・かしこく・美しく」を受けて、「ひこばえの心を持ち、強く・かしこく・美しく生きる子どもの育成を図る」を学校教育目標とし、自己のもつ個性と能力を最大限に発揮させ、様々な可能性を伸ばしていく教育活動を推進します。

「強 く」：健やかでたくましい体を育む

【めざす子ども像】

体をきたえ、何に対しても、粘り強く挑戦できる子ども

【具体的取り組み】

- ・健康の自己管理と基本的生活習慣を身につける。
(早寝・早起き・朝ごはん・外遊び・食育 給食指導)
- ・体力の向上を目指す。
(スポーツチャレンジへの取り組み) など

「かしこく」：確かな学力と知恵を育む

【めざす子ども像】

主体的・対話的な学びで、自分の考えを進んで表現できる子ども

【具体的取り組み】

- ・タブレットを使った授業作り
- ・基礎基本の定着のために朝の時間の活用
(ことば 計算 ヤング川柳など)
- ・基本的な学習習慣や生活リズムの安定
(「ひこばえ頑張りカード」の活用) など

「美 し く」：豊かな心と人との関わりを育む

【めざす子ども像】

自己肯定感・自己有用感を持ち、誰とでも仲良くできる子ども

【具体的取り組み】

- ・学級や行事で子どもたちが活躍する場の設定
(役割・出番・賞賛・承認)
- ・人を思いやる豊かな心を育む
(地域の行事への参加や道德の授業、人権集会や平和集会等を行う) など